

「メッセンジャーナーズのお仕事」

「メッセンジャーナーズ」とは
「医療の受け手が自分らしい生を全うする
治療・生き方の選択を迫られた時に、
医療の受け手に生じる
心理的内面の葛藤をそのまま認め、
医療の担い手との認識のズレを
正す対話を重視し、医療の受け手自ら
選択・納得に至るまでの懸け橋」になる
看護師のことです。
訪問看護ステーションのモデルとなった
在宅看護研究センターは、
2021年で35周年を迎えます。
1991年～2005年
センターに所属し在宅看護の実践を
していたときの事例「在宅での看取り」
を中心にお話をしたいと思っています。



アドバイザー：細井 恵子
(ほそい けいこ)

2005年～2018年まで、
独立して故郷の飛騨高山でNPO法人を設立
居宅介護支援事業所を
2つ主任ケアマネジャーとして運営。
災害看護ボランティアの
システム作りなど手掛ける
現在はメッセンジャーナーズとして
一般社団法人よりどころの理事、
看護コンサルタントの仕事をしている

日程 11月14日(土)

- ・14:00～参加者自己紹介(簡単に)
- ・14:10～14:40 セミナー(30分)
- ・14:50～16:00 なんでも相談サロン

会場 中野新橋ケアラーテラス2階

参加費 ¥1000

(コーヒー付き。当日にお支払いください)

お申し込みフォーム (FAXまたはEメールにてご連絡ください)



参加申込書 FAX 03-5368-1956

e-mail: carercenter.arajin@gmail.com

氏名

その他参加者氏名

(所属:)

住所 〒

電話

FAX

アドレス